



2019年5月9日

各 位

会 社 名 デジタルアーツ株式会社  
代 表 者 氏 名 代表取締役社長 道具 登志夫  
(コード番号：2326 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役 管理部長 赤澤 栄信  
( TEL 03-5220-6045 )

### 特別損失および特別利益の計上（個別）に関するお知らせ

2019年3月期第4四半期の個別決算におきまして、下記の通り特別損失および特別利益の計上を行うことといたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 子会社株式評価損

##### (1) 当該事象の内容

平成30年10月30日付「2019年3月期 通期（連結）業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせいたしました通り、弊社グループは海外展開に関する見直しを行い、従来、海外市場においては「FinalCode」に限定した展開をしてまいりましたが、今後は国内市場において、総合セキュリティメーカーとしてのプレゼンスを高めた上で、海外市場においても総合的なソリューションを「DigitalArts」ブランドにて展開していくことと致しました。

具体的には北米子会社であるFinalCode, Inc.は清算をし、北米市場はDigital Arts America, Inc.にて事業を継続してまいります。また、アジア太平洋地域についてはDigital Arts Asia Pacific Pte. Ltd.、欧州地域はDigital Arts Europe Ltdにて事業を展開してまいります。

これに伴い、従来のビジネスプランを前提とした過年度の投資については清算することとし、関係する子会社の株式について子会社株式評価損219,860千円を計上致しました。

##### (2) 当該事象の損益に与える影響

2019年3月期の業績に与える影響につきましては、本日公表の2019年3月期決算短信に織り込んでおります。

なお、連結決算において、連結子会社に対する当該損失は相殺消去されるため、連結損益への影響は軽微であります。

## 2. 子会社清算配当金

### (1) 当該事象の内容

上記の海外展開の見直しに伴う FinalCode, Inc. の清算が終了したため残余財産として分配を受ける金額 37,257 千円を子会社清算配当金に計上いたしました。

### (2) 当該事象の損益に与える影響

2019 年 3 月期の業績に与える影響につきましては、本日公表の 2019 年 3 月期決算短信に織り込んでおります。

なお、連結決算においては相殺消去されるため、連結損益への影響はありません。

以 上